

第1回 三木市手話施策推進会議 会議録

日時 令和2年11月30日(月) 午前10時～11時30分

場所 三木市立教育センター 4階 大研修室

公開

傍聴人 1名

出席者：(委員) 山本紋子・梶 正義・澤谷菊代・池上 睦・斎藤幹雄・黒井一寿・正中久雄
厚和子・三枝 恵・西田たつ子
(オブザーバー) 坂田直裕・(事務局) 井上典子・山本容子・嵐田真奈美

開会

あいさつ

自己紹介

令和元年度事業報告

| | |
|-----|--|
| 事務局 | 説明 |
| 委員 | 資料として手話啓発講座のアンケート集計がついているが、後に説明があるのか。 手話通訳者の配置の利用件数で医療の派遣が10件とあるが、どういう内容か、話せる範囲でいいので教えてほしい。 |
| 事務局 | 医療の10件は、市役所に来庁された時の相談内容の件数。派遣では北播磨(総合医療センター)や市内の個人病院などに派遣している。 |
| 委員 | 手話啓発講座の指導者養成をやっておられるが、講師の数を具体的に教えてほしい。 |
| 事務局 | 手話啓発講座講師は、ろう者にも講師をしてもらっている。進行や通訳をする講師、また通訳はできないがお手伝いしていただく補助講師、あわせて40名程度。 |
| 委員 | 別々の人数は？ |
| 事務局 | ろう講師が9名、聞こえる講師が14名、補助講師が16名。 |
| 委員 | 絵本の読みかたりとあるが、集まった子供の中に聞こえない子はいたのか。 |
| 事務局 | 聞こえない子供さんも、1組おられた。 |

令和2年度実施計画案及び実施状況

| | |
|-----|--|
| 事務局 | 説明 |
| 委員 | アンケートまとめていただき、ありがとうございます。子供の中に「わからなかった」「よくわからなかった」という子もいる。一緒につながろうというのが大切だと伝わればいい。今後の三木市を担ってくれる子たち、大きく変えてくれると思う。 |

| | |
|-----|---|
| 委員 | <p>アンケートをして、これから講師が何を課題として勉強したらいいのかというまとめがあるのか、お聞きしたい。</p> <p>「手話で本を読む」の目的が聞こえない人が自分自身の思いをちゃんと手話で話す場がないということではなく、文章をつかむことが難しいことにウエイトがかかっている本を通訳しやすくなっていないか。言語条例の目的、主旨とずれてくるのではないかと思う。本の中身を手話で生き生きと語るということで、本の内容を楽しんでもらう目標の方が言語条例にはふさわしい気がする。この書き方は、ちょっとなじまないと感じる。</p> <p>全体的にいうと、令和 2 年度の企画に職員対象などが多く、一般の方向けの企画が少ないと思うので考えていかななくてはと思う。</p> <p>13 ページあたりの意思疎通支援者の養成とか、新しい学習会の企画などあるが、もっと幅広く出してもらった方がいいのにも思う。私が知らないだけかもしれないが、公民館にビラが入っていると、こんなことをやっているに見えるので、PR の方法をもう少し考えてみると一般の方にも手話について考えてもらえるのではと思った。</p> |
| 事務局 | <p>手話啓発講座の課題については、講師には講座に行ったら報告書を出してもらっている。報告書やアンケートの結果について考えたりする研修をしたいとは思っているがコロナ関係もあって、集まるのは難しく、今年度はまだ企画できていない。集計とまとめは毎年講師に渡しているので、それを基に検討していきたい。</p> <p>今年度はコロナの関係で啓発講座の案内も出していなかったが、昨年度良かったからと連絡をいただき何校か行っている。また、どういう対策をしながら啓発講座を進めていくかも含め、話し合いができたらと思っている。</p> |
| 事務局 | <p>10 ページの「手話で本を読む」については、中央図書館が主催でやっている事業。コミュニケーションを取りながら、先ほどのご意見も参考にしながら検討していきたい。</p> <p>令和 2 年度の講座について市職員向けの講座はあったが、一般の方向けの講座が少ないというご意見について講座が少ないのは認識している。一番大きな原因はコロナ。会場を設定して集まって勉強していただくという機会を設けること自体が私たちにとっても不安でもある。第 3 波もきているし、やり方を考えながらやっていかないといけないと思っている。今日の会議にしても、暖房を効かせながら窓を開けて換気をしながらでないといけない。少しでも機会を設けたいと思っている。</p> <p>12 月 3 日からの障害者週間に市役所のみつきいホールで障がいがある方の団体などに展示をしていただく。その際に手話や要約筆記のボランティアの方の力を借りて体験ブースを設ける。1 週間だが、市役所に来られる方に手話や要約筆記を通じてろうの方たちの事を知っていただく機会を設けている。市民</p> |

| | |
|-----|--|
| | <p>向けの啓発の一環として考えている。</p> <p>13 ページの意思疎通支援者の様々な養成講座について、みなさんの手に届くところがないとのご意見なので、引き続き公民館や広報などで広めていく努力をしたい。皆さんも広めていただきたい。</p> |
| 委員 | <p>ありがとう。ここでしっかりとした市民向けのパンフレットを作ってほしいと思う。また企業向けのパンフレットも進んでないと思うので、作ってほしい。企業向けはお客さんとして来られるろう者、聴覚障害者向けと採用されている聴覚障害者向けと 2 つ必要だと思う。内容も違ってくると思うので、なかなか人が集まれない代わりに進めてもらえればと思う。</p> |
| 事務局 | <p>今日は商工会議所の方も来られているので、協力しながら進めたいと思う。</p> |
| 委員 | <p>16 ページの実施プランについて。タブレットの活用も早くからされているし、YouTube など動画も出しておられる。ICT を活用した取り組みがされていて、とてもいいと思う。タブレットの課題として「聴覚障がい者と検討する」とあるが、コロナなど感染症に対抗するためには、ICT の取り組みが有効だと思うので、ぜひモデルケースとしてやって共有してほしい。もし成功しなくても、どこが課題かわかって次につながると思う。</p> |
| 事務局 | <p>タブレットはあるが、まずは私たちが使えるようにならないとと思って勉強している。今年 4 月～5 月くらいに病院受診でタブレットを使えないかと検討した。新たなツールを入れるのではなく、皆さんが使っている LINE でビデオ通話でできないかとやってみているが、なかなか前には進んでいない。兵庫県が遠隔手話通訳サービスを来年 4 月から本格稼働する。テストはもう始まっているが、そこには三木市も参加することにしている。それに向けて、市でも勉強しながらやっっていこうと思っている。</p> <p>先日聴覚障がいのある方からタクシーを呼ぶのにどうしたらいいかと相談を受けた。三木で営業しているタクシー会社に聞くと、タクシーを呼べるアプリで呼ぶことができると伺ったので、情報提供させていただいた。コロナになって ICT は苦手だけれど、やらないと皆さんも思っいらっしやると思うので、またご協力お願いしたい。</p> |
| 委員 | <p>県の遠隔手話通訳サービスは 9 月 20 日から始まったと思うので、ぜひ聞こえない方を集めてスマートフォンなどを使いながら研修会等を考えてほしいと思う。</p> |
| 事務局 | <p>県の方では始まっていると思う。市でも遠隔手話通訳ができるように通訳ブースなどを用意して、県からの連絡を待っている。こちらの準備は整っていると連絡させていただいたので、もうまもなく市の方でもできるようになると思う。</p> |
| 委員 | <p>遠隔手話通訳サービスはわからない人も多いと思う。学びたいと思っているので、技術や操作など事前に勉強できるように機会を作っていただきたい。</p> |

| | |
|-----|--|
| | <p>突然ではなかなか難しい。皆で集まって勉強したい。</p> <p>それと、市役所が休みの時や夜間、急に派遣を頼みたいときスマートフォンなどを使って頼めるようにしてほしい。そのあたりも話し合いをしたい。</p> |
| 事務局 | <p>遠隔手話通訳サービスは、市の方でサービスを使えるようになったら勉強する機会を設けたいと思う。また時期が来たら連絡する。</p> |
| 委員 | <p>わからないからあきらめるのではなく、わかるまで教えてほしい。わからない人には手厚いサポートをお願いしたい。</p> |
| 事務局 | <p>新しい ICT のシステムは難しい。若い人に教えてもらいながらしている。一つ一つやっていけるように努力したいと思う。</p> <p>市役所の時間外のことについても遠隔手話通訳サービスなどが導入されたら変わっていくのではないかと思うので、今後もできることを一つずつやっていきたい。</p> |
| 委員 | <p>遠隔手話通訳サービスは、聞こえない人だけでなく、聞こえる人にも必要。聞こえる人にもメリットがあると思うので研修会をぜひ開いてほしい。</p> |
| 委員 | <p>今回の協議事項は令和 2 年度事業計画案までだが、来年度に向けてはまた別の機会があるのか。そろそろ来年度に向けた話をしないと、この調子で年に 1 回くらいの会議では来年度に向けた話をいつできるのか。</p> |
| 事務局 | <p>今回 1 回目の開催が 11 月になってしまった。例年ならば 2 回開催して、1 回目は 6 月か 7 月で、2 回目が今の時期くらいに開催していたが、今年はコロナがあり、どうやって開催するか困っている。次回についても考えているが、皆さんも今後どのようにしたらよいか案があれば、すぐでなくてもいいので事務局までご連絡いただきたい。2 回目もさせていただきたいと思っているが、状況をみながら開催を判断したい。来年 4 月以降のご提案やご意見を寄せていただけるとありがたい。</p> |
| 委員 | <p>先ほども少し申し上げたが、一般向けの啓発講座が開催しにくいということだし、最初に発行したペラペラの言語条例のリーフレットではなく、しっかりしたリーフレットを作っていただきたい。一般の方向け、企業向け（2 種類）と 3 種類いる。</p> <p>今、通訳者もろう者も高齢化していて、若い人を育てないといけない中でコロナで養成講座を開きにくい状況。具体的な養成の計画を早めにしていかなくてはいけないのではないかと。令和 2 年度も奉仕員養成ができなかった。来年度ももしそういう状況になったら通訳者養成が何年もブランクが出来てしまう。私もそろそろ引退しないといけない状況になってきているし、そういう人も多いので不安。人数が少ないからできないというのではなく、少なくとも奉仕員養成をやっていこうと目標をたてて、ぜひ力を入れてやってほしい。</p> |
| 事務局 | <p>貴重なご意見いただいたので、今後の計画についてもそのあたりを含めて考</p> |

| | |
|-----|--|
| | えたい。また他のご意見あれば、お願いしたい。 |
| 委員 | 吉川地区は今までのコミバスが3月までで無くなる。4月からは予約制のデマンド交通になる。電話で予約する形になるので、また交通政策課とも協議をしていただいて、予約の時にどういう形をとっていけばいいか検討していただきたい。 |
| 委員 | 手話学習会レッツトライについて、一般の市民も参加できるのか。 |
| 事務局 | この学習会については、コロナでなかなか養成もできないということで何かしようとしたもので、案内は手話サークルの方にお配りしている。手話奉仕員養成講座を受けていただいた方で次のステップになかなか行きづらい方、奉仕員養成を受けていただいた方を最低条件にしている。 |
| 委員 | 他には？もし何かあれば事務局に連絡していただきたい。 では、今日の協議事項はすべて終わったので、事務局に進行をお返りする。 |
| 事務局 | 活発なご意見ありがとうございました。閉会にあたり、副会長にごあいさつお願いしたい。 |
| 委員 | コロナウイルスの第3波がきている中、顔をあわせて確認ができてよかった。顔をあわせて、みんなで動き、またご意見を出していただき、一步一步進んでいけたらと思う。 |

閉会